



～挑戦・輝き・感動～

(いのち)

生命の輝く学校

令和8年9月30日(水)

相模原市立共和中学校

令和8年度 第7号

金木犀の香りと共に

～響き合う歌声と、

未来へつながる共和中の歴史～

校長 岩堀 洋一

毎年この時期になると、正門横の金木犀が橙色の花を咲かせ、その甘い香りが道行く人たちを楽しませてくれます。



学校では、10月2日(金)に開催される「共和中祭・ステージ部門」に向け、昼休みや帰りの会前の合唱練習にいいよ熱が入ってきました。自クラスでの練習にとどまらず、同級生の隣のクラスや、上・下級生のクラスとの交流会も行われ、取り組みは佳境を迎えています。この学校だよりが皆様のお手元に届くステージ部門直前には、どの学級もしっかりと仕上がり、校舎のあちこちから素敵な歌声が響き渡っていることでしょ

う。当日の各学級の合唱や、文化系同好会の発表を、今からとても楽しみにしています。



ところで、雨続きだったシルバーウィークの唯一の晴れ間、かつて共和中学校で教えた生徒たちの同窓会に招かれました。相模原市で長く教員をしていると、卒業から5年後、成人式の「はたちのつどい」の後に開かれる同窓会によくお招きいただきます。そのたびに、身も心も大きく成長し、社会人としての一步を踏み出そうとする姿に感動を覚え、当時の苦労も吹き飛ばような思いがします。

先日開かれた同窓会は、当時の生徒たちが「はたちの成人式の2倍の年齢になったら同窓会をやろう」と約束し、実現させたものでした。1年生の頃から私が担任を受け持ち、幾多の困難を乗り越えながら卒業した学年でしたので、色々と苦労させられたことも思い出されます。しかし、昔の面影をたぐり寄せながら一人ひとりと会話をすると、彼らが苦労しながらも地に足をつけ、自分の人生をしっかりと歩んできたことが伝わり、とても幸せなひとときを過ごさせてもらいました。

彼らと話す中で、「当時は叱られたり諭されたりしても、反発して理解できなかったけれど、その後の人生を生きていく中で、あの時の言葉の意味がわかるようになった」という声を聞きました。当時の先生たちと「この子たちが将来どのような社会人になってほしいか」を何度も話し合い、日々の生活や授業、あらゆる場面で語り続けたことには、確かな意味があったのだと改めて実感しました。

今回は遠方に住んでいたり、仕事の都合で参加できなかった卒業生の中にも、世界を股にかけて活躍するオペラ歌手や、テレビ等で耳にする音楽の作曲家、そして市内の小学校で教師として働くなど、様々な舞台で力を発揮している卒業生がいます。いつかまた会える日を楽しみにすると同時に、今この共和中学校に通う644人の生徒一人ひとりにも、五年後、さらに二十数年後、しっかりと地に足をつけ、責任をもって自分の人生を歩んでほしいと切に思いました。

同窓会では、関西や神奈川での校外学習、共和中祭の体育部門やステージ部門、さらには理科の授業での印象的な実験など、中学校時代に一生懸命取り組んだことの思い出話に花が咲きました。彼らの中には現在

も本校の学区に住み、その子どもがすでに共和中学校を卒業していたり、これから入学を控えていたり、親子二代にわたって本校と関わりを持っている方もいます。その事実に触れ、50年を超えた共和中学校の確かな歴史と、地域との深いつながりを感じることができました。

地域と共に創る部活動の未来

～休日部活動の地域展開に向けて～

9月18日(金)、相模原市教育委員会よりスクリーンにてお知らせいたしました通り、「相模原市休日部活動地域展開方針(案)」が公開されました。この内容は相模原市のホームページにてご覧いただけるほか、10月15日(木)まで意見募集(パブリックコメント)が行われております。お時間のある際に、ぜひご一読いただければ幸いです。

本校では昨年度より、従来の学校評議員会から「学校運営協議会(コミュニティ・スクール)」へと移行いたしました。そして、保護者の皆様や地域の有識者の方々と共に、共和中学校における部活動の地域展開について、これまで丁寧な協議を重ねてまいりました。

今後につきましても、市の公開した方針に沿いながら、子どもたちにとってより良い部活動の環境づくりを構築できるよう、地域と手を取り合って取り組んでまいります。

【相模原市教育委員会より】

学校で働く教職員(臨時的任用職員等)の募集について

4月の保護者会でもお話しさせていただきましたように、相模原市教育委員会では、市立小・中学校および義務教育学校において、臨時的任用職員や会計年度任用短時間勤務職員として勤務していただける方を随時募集しています。

これは事前にご登録いただき、学校の必要に応じて、勤務条件やご希望に合う方へ

お仕事をご案内する制度です。

また、「教員免許状は持っているが教員経験がない(ペーパーティーチャー)」という方や、「久しぶりに学校での勤務を再開したい」という方に向けた相談会も随時実施されております。

子どもたちの豊かな学びを支えるため、皆様のお力をお貸しいただけないでしょうか。ご興味をお持ちの方や、登録をご希望される方は、次のQRコードより市ホームページの詳細をご覧ください、お手続きをお願いいたします。



<https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/1026815/boshu/staff/1010013.html>

10月の主な予定



- 1日(木) 前日指導、係生徒リハーサル
- 2日(金) 第52回共和中祭 ステージ部門
- 5日(月) 全学年学力テスト
- 6日(火) 体育部門学年練習、放課後ブロック練習、体育実行委員会
- 7日(水) 放課後ブロック練習、学習相談、PTA本部・運営委員会
- 8日(木) 体育部門学年練習、放課後ブロック練習、前期委員会最終、文化実行委員会、選挙管理委員会
- 9日(金) 体育部門予行練習
- 13日(火) 体育部門学年練習、放課後ブロック練習
- 14日(水) 生徒会本部役員候補者立会演説会・選挙放課後ブロック練習、体育実行委員会
- 15日(木) 体育部門予行練習、選挙管理委員会
- 16日(金) 体育実行委員会、放課後ブロック練習
- 19日(月) 後期時間割開始、学校へ行こう週間開始
体育部門前日指導、前日準備 (23日まで)
- 20日(火) 第52回共和中祭 体育部門
- 21日(水) 体育部門振り返り、学習相談
- 22日(木) 中央評議会(前期最終)
- 23日(金) 体育実行委員会、共和学級校外学習造形「さがみ風っ子展」
(ALFALINK 相模原会場)(25日まで)
- 27日(火) 進路面談、教育相談
- 28日(水) 進路面談、教育相談、2年職場体験事前訪問
- 29日(木) 進路面談、教育相談
- 30日(金) 進路面談、教育相談
- 31日(土) テスト前諸活動停止(11/6まで)